熊本地震について

地震訓練は庁舎内でも、来客者も含めた訓練をすべきと思うが。

総務部長 地震訓練はやっていないので火災訓練を参考にして検討する。



黒岩英雄 議員

議員　市長は、このたびの地震で何を感じどのような指示をされたのか。

市長　私自身もこれだけの地震を直接自分の体で受けたのは初めてで、したがって、ちゃんと備えないといけないというのを強く感じた。すぐ災害対策本部を設置して避難所を開設し自分たちの問題として指示した。

　人的被害はなかったが、公共施設では庁舎の壁のひび割れ、老人福祉センター、北有馬保健センター、北有馬こども園の天井板、柱のひび割れ、空調の故障、農村婦人の家の壁、瓦等の被害があった。建物以外では、市道、農道、日野江城跡の崖の崩落等被害があった。

議員　市の施設の総被害額は。概算でいい。また、庁舎内での地震訓練は実施しているのか。

総務部長　今把握している概算では7，800万円。民間では25件で被害額は分かっていない。地震訓練は実施していないが、今後検討していきたい。

議員　市長は所信表明の中で、市民の困り事は、市役所の机の上だけでは分からないので、私自身が地域へ出向き、市民の声を聞き、職員も現場を見ると、そしてできるだけすぐに動く、そういう市役所に変えていくと答弁された。今回の地震ではどこか行かれたか。

市長　所信表明で話していることを私もやっていかないといけないと思ったが、こと災害については、私も持論があって、リーダーはあんまり現場に行かずに中心に置いていろんな指示を飛ばしたほうがいいという持論を持っているので、今回はむしろ対策本部にずっと詰めていたという状況だった。

議員　それは分かる。でも、一応落ち着いたら回れると思うが、回れた施設もあるわけだから、「市長はちらっともせん」と、被害が多かった北有馬地区から声が沢山あった。



災害廃棄物仮置場

質問の様子を動画で見よう

災害時における避難所の環境整備と廃棄物処理について



小田原あや 議員

総務部長 災害用トイレの設置・使用訓練については、各学校からの要請があれば積極的に受けたい

議員　県の試算では本市の地震被害想定は最大震度6で約2万6千人の避難者が出ると想定されているが、本市では最大何人の避難者を想定しているのか。

総務部長　人口の約5％の2千人を想定。

議員　過去の避難所の利用実績はどうか。

総務部長　近年では令和2年台風10号の際、男性721人、女性1，203人、合計1，924人。

議員　県の資料で本市の備蓄目標は未達成だが、具体的に何が不足しているのか。

総務部長　規定では災害用トイレが100基必要だが70基しかなく、不足分30基については購入に向け調整中。

議員　災害用トイレは市内のどこに保管されているのか。

総務部長　現在、見岳の防災倉庫1か所に保管。

議員　備蓄場所から各避難所へどのような搬送手段を想定しているのか。

総務部長　車で運ぶしかない。道路が寸断された場合、搬送は難しいが現状は1か所に配備。分散配備の検討も必要。

議員　各避難所において災害用トイレの設置場所をあらかじめ検討しているのか。

総務部長　設定していないため、今後設定していきたい。

議員　職員に限らず地域や学校での災害用トイレの設置訓練や使用訓練を行う考えはあるか。

総務部長　設置訓練の中で行い、各学校からの要請があれば積極的に受けていきたい。

議員　廃棄物処理や施設管理等を委託している事業者との災害発生時の対応について、具体的な取決めはあるか。

環境水道部長　大規模災害時の詳細な取決めや協議はできていないため、今後、情報交換や協議の場を作りたい。

議員　熊本地震後、市民に向けSNS発信があってもよかったのではないか。

市長　オフィシャルなツールを確立し、責任ある情報発信に努めていく。



災害備蓄品一例(簡易ベット・災害用トイレ)

医療体制について

議員　市長の現状評価と今後の展望は？

市長　医師会であるとか、既存の医療機関と連携も取りながら、とにかく医師数の確保に努めていかないといけないし、さらに医療体制ということについてもきちんとそろえていかないといけないと思っている。

議員　医療提供体制確保事業補助金の実績は？

福祉保健部長　布津町の医院からの申請があり、今回の議会において、補正予算を提案している。

“絆”特区を活用したドローンの計画は？

市長　実証実験も含めて、とにかくやっていきたいと思っております。



寺沢佳洋 議員

議員　無医地区化している加津佐地区への対応は？

市長　とにかく急いでやらないといけないというのが私の気持ちである。

歯科医療体制について

議員　市長の現状評価と今後の展望は？

市長　布津と北有馬には歯科医がなく、少し偏りがあると感じている。

議員　歯科偏在に対しての取組は？

福祉保健部長　現在行っている医療提供体制をまずは進めていく上で、また同じような課題点、問題点が出てこようかと思うので、その知見を踏まえて今後の検討課題になっていこうかと考えている。

市長　将来的な課題として当然視野に入れないといけない。

学校教育について

議員　本市の義務教育の課題の中で、不登校児などの認識は？

市長　非常に重要な話だと思っている。一緒にこの問題は解決していきたいと思う。もちろん教育委員会とも当然一緒になってやっていくという前提で話をしている。

教育長　教育委員会としては、学校に戻ることがゴールではないが、学校復帰及び社会的自立を果たすことを目指して支援を行うことが必要であるという認識をしている。

その他の質問

○ドローン事業について
○一般質問の内容のその後の取扱いに関して



地域医療と学びを支える町(生成AI画像)

質問の様子を動画で見よう

防犯カメラ導入の考えはないか



松永忠次 議員

総務部長 現在、警察4台、市5台設置。防災カメラ10台と学校等に84台つけている。

議員　0歳から2歳までの第1子保育料無償化の考えはないか。また対象者は何名か。

市長　無償化を求める声が強いことは承知しているが、財源等の問題もあり、市長会を通じて、国に要望している。

福祉保健部長　仮に無償化すると、対象が165名で3，400万円程度かかる。

議員　本市の出生数は。

福祉保健部長　令和5年度末149名、令和6年度末160名、令和7年度末157名と、横ばいである。

子育て支援について

市長の基本姿勢について

議員　市民の困りごとは、市長自身が地域に足を運び、市民の声を聞き、職員も現場を確認した上で、迅速に判断し行動する市役所とあるが、現状はどうか。

市長　要望や苦情を受けた場合には、迅速に対応している。

事業系廃棄物の取扱い

議員　令和8年1月以降の事業系廃棄物の収集について、苦情が出ているが。

環境水道部長　事業で出た廃棄物は、市のステーションに持ち込みはできず、事業所による適正な処理が必要。周知期間が短く、説明が不十分であったことは大変申し訳なかった。今後も現場に出向いて丁寧な説明を行っていく。

防災について

議員　避難所である小中学校の冷房設備は。

教育次長　令和15年度をめどに設置していきたい。

県の消防ポンプ操法大会について

議員　市長が激励に行ってなかったと聞いた。代理は出せなかったのか。

市長　他の日程が入っており行けなかった。

副市長　市長が行かれるものと思っていた。代理出席の指示もなかった。代わりに私が出るべきであった。今後は注意してスケジュール管理を指示したい。

議員　嫌な質問かもしれないが、信頼回復のため、行政関係の横のつながりを常に密にして、頑張っていただきたい。

市長に一言、「実るほど頭を垂れる稲穂かな」の言葉を贈ります。

県消防ポンプ操法大会

質問の様子を動画で見よう